



▲作り方を教わりながら、さまざまな色のビーズなどを飾り付ける参加者



◀シカの角を利用した首飾り

自分だけの首飾り

シカの角でアクセサリをつくらう！

5/25

5月25日(土)、市内で出土した土器の展示などを行っているカント・レラで『シカの角でアクセサリをつくらう！』（市教育委員会主催）を開催し、参加者は、思い思いの首飾りを作りました。

縄文時代には、食料としてだけでなく、服飾品などとして余すことなく活用されていた『シカ』。参加者は、完成した首飾りを見せ合いながら、縄文文化にふれていました。

※カント・レラの催しは、広報紙（今号は27ページ）などでお知らせしています。

▶長年培ってきた「そば打ち」を教える山下さん



◀山下さんの生きがいを聞き入る受講生たち



いろいろなことを学びたい

登別ときめき大学第1回基礎コース講座

5/28

5月28日(火)、市民会館で、『登別ときめき大学』の令和元年度第1回基礎コース講座（市教育委員会主催）を開催しました。

今回は、郷土資料館ボランティアグループSLGの会員である山下利夫さんによる『私の老後の楽しみ方』郷土資料館ボランティアと妻の介護』と題した講演。受講した60〜80代の男女約20人は、山下さんのボランティア活動や10数年にわたる妻の介護体験を聞き、今後の人生の参考にしていました。

年齢や性別に関係なく、多種多様な内容を学ぶことができる『登別ときめき大学』。随時、受講希望者を受け付けていますので、興味のある方は社会教育グループ（☎881129）に問い合わせください。

自然な笑顔でコミュニケーション

5/29

支援者向け講演会
5月29日(水)、鷺別公民館で、市内の幼稚園や保育所、認定こども園などで働く保育士などを対象とした『支援者向け講演会』（市主催）を開催しました。

子どもや保護者などとの信頼関係の構築をテーマとした今回は、尾野裕子さん（公認心理師）のほか、瀧口りえさん（日本サロマンマネジメント協会認定フェイシャルカウンセラー）を講師に招き、表情筋を鍛える体操などを体験。参加者たちは、普段、子どもや保護者と会話するときの表情や姿勢などを振り返りながら、相手に安心感を与える振る舞いなどについて、理解を深めていました。



▲口角を上げるマッサージを体験する参加者たち

フィリピンってどんなところ

2020年登別市市制施行50周年記念
第1回国際理解講座

5/31

5月31日(金)、市民会館で、『第1回国際理解講座』（市主催）を開催しました。

今回は、平成29年7月から市内で外国語指導助手を務めるマージョネット・リーさんを講師として、出身地であるフィリピンの地理や文化の特徴などを紹介。

世界遺産に登録されている2千年以上前に作られたという壮大な棚田や世界最長の地底河川など、美しい景勝地の写真や歴史が紹介され、参加者たちはフィリピンをより身近に感じていました。



▲食文化やお祭りなど、フィリピンの魅力について語るリーさん